



境界のその向こうへ - La Mode 台中 -



現代の宗教とも言われるファッションをテーマに、3年間の年月を費やして準備したパフォーマンス「La Mode (ラ・モード)」が遂に発表される。

皮切りは10月1、2日の台中公演。世界中の建築界、デザイン界が注目する台湾「台中国立歌劇院」のこけら落とし公演だ。同オペラハウスのデザインをされた建築家の伊東豊雄氏らのチームとテキスタイル・デザイナーの安東陽子氏が「La Mode」の舞台美術を担当。

日本を代表するテクニカルディレクター、遠藤豊氏、長年フォーサイスと協働する照明家タニヤ・リユール等ドリームチームによって制作された同作品は、コンサート、ダンス、インスタレーション、建築、ファッションショーのあらゆる境界を超える舞台作品になりそうだ。

10月1日、2日 [国立台中歌劇院](#) (台中、台湾)
[予告動画](#)

国・境を越えて - La Mode 東京 -



Photo: Yutaka Endo

あらゆる分野の「境界」をなくし、消し、引きなおすこと。

ローマのスペルバウンド・コンテンポラリー・バレエの美しいダンサー9人を始めとした20名余のチームでの「La Mode (ラ・モード)」は台中国立歌劇院で世界初演されたあと、日本ツアーへ。東京・青山のダンスフェスティバル「Dance New Air 2016」にて10月8日～10日、スパイラルホールで4公演が予定されている。

チケットは8月8日(月)より発売中。舞台の構成上、通常の席設定ではないため、チケット数が限定されています。お早めにご予約ください。

[DNA公演情報](#) (スパイラルホール、東京・青山)

[DNAチケット発売情報](#)

人生を包みこむ<場所>—HOME

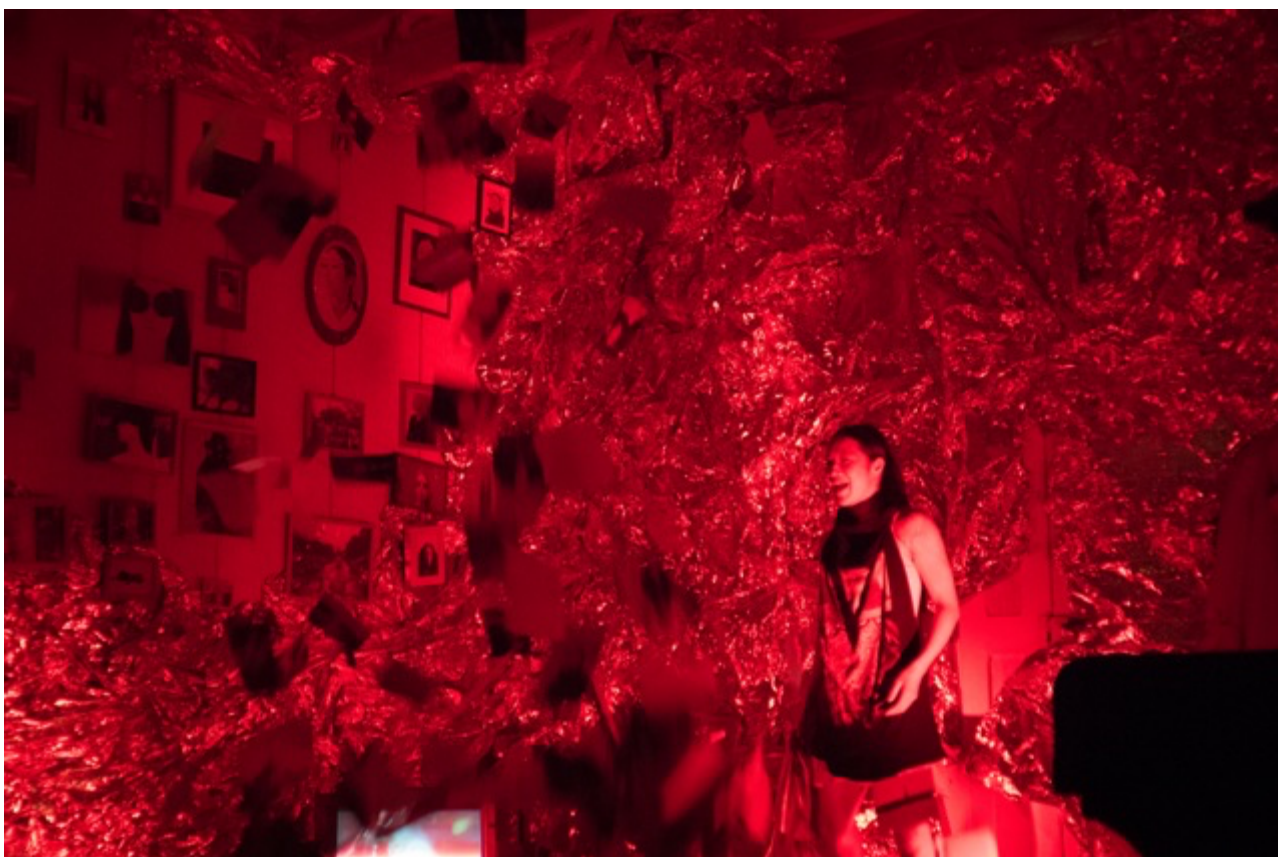


Photo: Yutaka Endo

舞台を降り、監修・演出に専心した最新の作品「HOME」が北オランダの都市フローニンゲンで昨日スタートした。安全で、守られた場、として考えられがちな「家 / HOME」、しかしそれは棲む人のすべてを包みこみ、外から覆い隠してしまうハコだ。喜びも、悲しみも、そして秘密も。

「HOME」は、オランダ公演後にさいたまトリエンナーレでも発表。さいたま市岩槻区にある築100年の日本古家屋を舞台にダンサー・パフォーマーの湯浅永麻が毎週土曜日、3回のパフォーマンスを行う。公演は各回20名程と限定されておりますのでご予約をおすすめいたします。[公演日程・詳細](#)をご確認のうえ、[メール](#)にて件名を「向井山朋子 Home」とし、1.お名前 2.ご連絡先 3.ご希望の日時をお知らせ下さい。(8/22予約開始)

8月18日～ 8月25日 [ネーデルゾン・フェスティバル](#) (フローニンゲン、オランダ)

9月24日～12月11日 [さいたまトリエンナーレ](#) (さいたま市)

[Tomoko Mukaiyama / 向井山朋子](#)



[Instagram](#)

[forward this email to a friend](#) [Unsubscribe.](#)

Tomoko Mukaiyama Foundation
P.O. Box 16941
1001 RK Amsterdam, The Netherlands
contact management: info@tomoko.nl
www.tomoko.nl | www.wasted.nl